

新人看護職員研修の理念

①

看護は人間の生命に深く関わる職業であり、患者の生命、人格及び人権を尊重することを基本とし、**生涯にわたって研鑽されるべきものである**またこの研修は、看護実践の基盤を形成するものとして重要な意義を有する

②

新人看護職員を支えるためには、周囲のスタッフだけでなく、**全職員が新人職員に関心をもち、皆で育てるという組織文化の醸成が重要である**

プリセプターシップとは

新人看護師が職場と看護業務に早く適応できるように、
1人のプリセプティ-に対し、周囲のサポートを受けながら1人の
プリセプターがモデルを示しながら、ある一定期間マンツ-マン方式で
看護実践能力を教育するシステム

目的:

新人がリアリテイショックを起こさず早く職場環境に慣れ業務が
適切に遂行できるように支援

<社会適応能力・組織人としての育成、自己啓発能力の育成>

- ①基本的知識・技術、日常業務が習得できるようサポート
- ②チームの一員としての自覚を持ち、早くスタッフと馴染めるようサポート
- ③看護職としての言葉遣いや態度、生活面でのアドバイス

新人看護職員研修 (金沢脳神経外科病院)

- ・入職前: 基本的看護技術体験状況調査
- ・基本的看護技術(50項目)習得状況
把握(3M、6M、11M)・評価(優先度をみなら
2年以内には全て習得すること)

◎1年次研修計画(院内)

新採オリエン、プリセプティ・プリセプター研修、
脳・脊椎疾患講義、医療安全、感染対策、
褥瘡防止、嚥下、看護倫理、
看護必要度・日常生活機能評価、
事例報告、救急蘇生、災害対策、看護研究、
フィジカルアセスメント、夜間勤務と看護、
多重課題患者体験等

◎院内看護研究発表、委員会活動報告会、
QC活動報告会 等

院外研修

- ・石川県看護協会、
- ・浅ノ川 関連施設
- ・県立看護大学
- ・その他

資料

- ・職員ハンドブック
- ・基本的看護技術評価基準マニュアル
- ・基本的看護基準チェックリスト(個人)
- ・卒後教育Ⅰ-①
- ・卒後教育Ⅱ